

準備書に対する欠席委員からの意見

富樫 均 委員

ページ	項目(表・図番)	意見(指摘)内容	備考
476と 489	図4-7-3(1)	476ページ図4-7-3(1)の各地点の水位関係を見る限りでは、犀川の堤外地から堤内地方向に流れる地下水流向が想定できる。489ページの(5)予測結果にある「地下水位の傾き」の記述は、誤った地下水流向の解釈につながる表現であるため、修正をしていただきたい。また流向は環境影響の面で重要な情報なので、想定される流向については図示することが望ましい。	
485	「水象」 図4-7-9と文章	掘削工事中の周辺地下水位低下の予測では、径300mmの揚水井1本による影響圏を計算しているが、複数本の揚水井を設置しなくても施工できるという計画なのか。もし複数本の揚水井を設置する必要があるとすれば、実態に合う条件で予測をする必要がある。	「地盤沈下」でも同様。
511～ 512	「地盤沈下」 表4-9-4	「流動化物を採取しない揚水方法」については、より具体的に例示していただきたい。	
484と 489と 510	文章中	透水係数の単位表記がまちまちなので、そろえて表記してください。	